

2022.
11.30

会 議 録

第 2 回多可町立統合中学校開校準備委員会

多可町立統合中学校開校準備委員会
事務局 多可町教育委員会教育総務課

第2回多可町立統合中学校開校準備委員会 会議録

■日 時 令和4年11月30日（水）午後7時30分～午後8時20分

■会 場 ベルディーホール会議室

■出席者 28名／29名（敬称略）

【委員】

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	赤松 康弘	副会長	小林 史尚	副会長	前田 洋二

氏 名	氏 名	氏 名	氏 名	氏 名
藤原 恵美	布一 和也	橋尾 佐織	藤井 直樹	藤本 市郎
伊藤 聡	藤村 正広	嶋田 章夫	丸子奈々子	橋本 好仙
藤本美由紀	後藤 泰樹	小林 恵子	上山 真尚	板倉 隆善
曾谷香里(欠)	三村 麻衣	田中 敦子	内橋紗弥子	
足立 徳昭	大久保修也	橋本 衛	荻野 学	竹中 裕貴
長澤 高意	前田 洋二	神崎 進吾		

【事務局】

役 職	氏 名
教育長	越川 昌信

役 職	氏 名	役 職	氏 名
教育担当理事兼教育総務課長	藤本 志織	学校教育課長	吉田 勇二
教育総務課副課長	山本 聡	学校教育課副課長	吉川 成悟
教育総務課学校園アドバイザー	高見 英明	学校教育課指導主事	山田 明紀
教育総務課主査	有田 好孝		
教育総務課主査	畑中 美穂		

【傍聴人】 2名

【議題】

次第3. 専門部会報告・協議事項

1. 次第3（1）総務部会 制服について
2. 次第3（1）総務部会 学校名について
3. 次第3（2）通学部会
4. 次第3（3）教育・事務部会 制服、校則について

【会議結果】

1. 総務部会から協議内容の報告を受け、協議結果は承認されました。
2. 総務部会から協議内容の報告を受け、協議結果は承認されました。
3. 通学部会から報告を受けました。
4. 教育・総務部会から協議内容の報告を受け、協議結果は承認されました。

【会議結果】

■ 会議の経過

次第 1. (事務局)	開会
次第 2. (委員長)	委員長あいさつ 季節の変わり目。身体には十分気をつけていただきたい。普段から統合中学校についての色々な質問を受ける。関心の高さを肌で感じている。制服アンケートからは「従来の考えに縛られない」「おじさんに決めて欲しくない」など正直な意見が出てくることに値打ちを感じている。真剣に大切に議論をしなければと改めて感じている。子どもたちの未来を考える大変大切な会議。おじさんも含めて、みなさんの意見を反映させた話し合いが出来るようにしていきたい。
(議長)	議長（委員長）による進行 ○会議の成立（設置要綱第 6 条第 2 項）について →出席者が過半数を超えているので会議は成立することを宣言。 ○会議の公開・非公開について →公開会議とする。 ○傍聴の許可について →傍聴者 2 名。傍聴を許可する。
次第 3. (議長)	専門部会報告・協議事項 総務部会から制服について協議した内容、協議結果について報告をお願いする。
(1) (総務部 会長)	総務部会 総務部会の開催状況は、第 1 回部会を 10 月 5 日(水)、第 2 回部会を 10 月 25 日(火)、第 3 回部会を 11 月 21 日(月)に開催した。なお、第 4 回部会については、年明けの 1 月 17 日(火)に開催を予定している。協議の内容については、「制服」と「校名」について協議を行った。
・制服 (総務部 会長)	【協議内容】 制服については、まず「制服は必要かどうか」というところから協議を始めた。そして、広く意見を聞くことが必要であると考え、11 月 1 日(火)～14 日(月)に小中学生の保護者・中学校教職員・中学生を対象に Web によるアンケート調査を行った。アンケートでは「制服の必要性」「現行の制服を変更するかどうか」「変更するならば購入可能な時期はいつが適切か」について意見を集約した。 アンケート結果（資料 2）、みなさんからの意見（資料 3）については、事務局より説明をお願いする。
(事務局)	まず回収率であるが全体で 62%、保護者、教職員に至っては 70%とまずまずの回収率だった。 アンケートの調査結果は、一段目、問 3「3 中学校が統合し、令和 8 年 4 月の開校を目指すことについて、何で知りましたか」という問いに対しては、全体として「広報たか」「友人知人から聞いた」「学校だより」の順に高い割合となった。保護者についても同じ傾向なので、引き続きこれらの媒体を中心に周知していく。また、このことについて、「知らなかった」と回答した保護者は全体で 0.3% だった。保護者については「3 中学校が統合す

る」ことについては概ね周知できていると考えている。

次に問4「統合中学校の制服でよいと思うのは次のうちどれですか」という問いであるが、全体として「詰襟・セーラー服」29%、「スーツスタイル」12.4%、「ブレザースタイル」41.8%、「どのスタイルでも良い」10.1%となり、「ブレザースタイル」が最も多い結果となった。従来の「詰襟・セーラー服」が29%あり、保護者のアンケート結果で中学生保護者38%、小学生保護者32%と1/3程度を占めており、保護者層には一定の支持があるようだ。中学生たちは18%に留まった。

意見としては、「『詰襟・セーラー服』は中学生の時期にしか着られない」「中学生らしい服装だ」「兄姉からお下がりや知り合いの制服が使い経済的負担が減るから」などの意見があった。特徴的だったのは、教職員アンケートで、「詰襟・セーラー服」は2%と低い結果が出た。学校現場では現状の制服ではなく、従来の制服と違う服装がよいとの考えのようだ。

「制服は必要ない」と回答した方は全体で4.7%、保護者に関しては中学生保護者1%、小学生保護者2%と低い結果となった。保護者の方は私服ではなく何らかの制服を望んでいることがわかった。中学生では15%、教職員では9%となっている。意見としては、ジェンダーレスの観点から「制服は要らない」といった意見、「制服を着ないといったことを選べるように」との意見があった。

次に問5「もし制服を変更するならば、新制服の購入が可能になる時期について」の質問に対して、全体として50%が「令和6年度新入生から購入可能に」との回答だった。保護者、教職員をみても50%を超えている状況。お下がりのこともあるので早めにアナウンスすることが大切だと感じている。

次に、統合時に対象となる小学校5年生から3年生の保護者の意見をまとめた。

問4については、5年生から3年生全体で「詰襟・セーラー服」34%、「スーツスタイル」13%、「ブレザースタイル」44%、「どのスタイルでも良い」6%、「制服は必要ない」と回答した保護者は1%だった。各年代についても同じような傾向だった。

問5については、統合前令和6年度新入生からの導入を希望されている。

次に、自由意見について紹介する。保護者の意見として、「詰襟・セーラー服」を希望されている理由として、「中学生時代にしか着られない制服が良い」「3校同じだから変える必要がない」「制服は高価なのでお下がりを使いたい」などがあった。

しかし、「冬が寒いので現行の制服でもスカートとパンツを選べるような配慮が必要」との意見があった。

「詰襟・セーラー服」以外を選択された方は、やはり「スカートかパンツかを選べるように」などの「ジェンダーレスな制服」や「体温調節ができる」「洗える」などの機能性を求められている意見や「値段を安く」という意見があった。「ジェンダーレス」「選択できる」「体温調節、体温管理」「お下がり」「費用がかからない」が意見の主なキーワードだった。

【協議結果】

この結果を基に総務部会で協議した。

①制服は必要である。運用については、引き続き協議していく。現行の「詰襟・セーラー服」から「機能性が向上し多様性に配慮した制服」に変更する。ただし、保護者の経済的負担を考慮し、当面の間は、お下がりなどの着用を認める方向で、学校、生徒指導、校則などとの調整を図る。

②時期は令和6年度の新入生が購入できるように準備を進める。以上のことを決定した。

住民の方への周知については、「広報たか」1月号でアンケート結果と共に

(総務部
会長)

上記の決定事項をお知らせする予定。

③以後のスケジュールについては、2月下旬頃までにプロポーザル方式によるパートナー業者の選定を予定。

④その実施要項を作成するために、資料4、第2弾のアンケートを実施する。

⑤アンケートの内容は「制服に求める機能」や「イメージカラー」について意見を集約したい。

⑥アンケートの実施時期は、年末～1月中旬とし、第1弾と同じ、WEBで実施し、対象は小中学生の保護者、中学生、教職員で実施する。

⑦次回の第4回総務部会では第2弾のアンケート結果を参考にして、プロポーザル実施要項と審査員等を決定したい。令和6年度新入生から購入可能とするには、スケジュールも少しタイトになるが、7月下旬には制服を決定し、2学期にお披露目する予定で調整していきたい。

制服は校則(ルール)の一部であり、校則は学校が定めるものであることから、総務部会での決定を中学校でも共有してもらい、学校の考え方とうまく調整を図っていきたくと考えている。以上が「制服」について総務部会での決定事項の報告になる。多可町立統合中学校開校準備委員会で承認をいただきたい。

(議長)

制服の協議事項と関連があるため教育・事務部会から先に報告をお願いする。

(3)

・制服
(代表校長)

教育・事務部会

【協議内容】

教育・事務部会(生徒指導部)を開催し、総務部会実施の制服アンケート結果に基づき、統合中学校の開校に向けて制服をどうしていくかについて協議した。

部会が出た意見等を報告する。

①制服アンケート結果の確認

- ・ジェンダーレスに対応できる制服を求める声が多い。
- ・当該となる小学生保護者の方が新しい制服を求めている。
- ・中学校教職員はジェンダーレスへの対応について意識が高い。
- ・中学生は現行の制服について変えた方がよいと考える生徒が多い。
- ・変更の時期は小学校5年生が中学校に入学する令和6年が多い。

②総務部会が出た意見についての情報共有(部会出席校長より報告)

- ・経費負担軽減のため、お下がりを使えるようにしてほしい。
- ・男子⇄女子どちらからもお下がりとして使えるジェンダーレスのものがよい。
- ・私服については女子の親は否定的であった。
- ・セーラー服を着たい生徒もいる。

③3中学校の生徒指導担当からの意見

- ・ジェンダーレスをいち早く進めていくことが必要である。
- ・ロングスパンで準備される方もあるので早めに決めることが必要である。
- ・体操服で学校生活をするのは衛生上問題がある。
- ・安いものがよい。

【協議結果】

①令和6年度からジェンダーレスに対応した新しい制服が選べる体制を整える。

②制服についての詳細(デザインや旧制服の扱いなど)は改めて検討する。

<p>・校則 (代表校長)</p>	<p>校則(ルール)について 【協議内容】 統合中学校の開校に向けて、校則(ルール)の協議についてどのように進めていくか。 ①自由意見 ・現在の小学校5年生が主体的にルールをつくりあげること、自分たちが創った学校という認識が高まる。 ・ルールづくりはもっと統合中学校の開校に近い年度でも検討可能である。 ・ルールは実情に合わせて柔軟に変えていけばよい。</p>
	<p>【協議結果】 ①教育・事務部会(生徒指導部)を開催し、検討を進めていく。 ②3中学校の生徒会等を活用して子どもの意見を反映させる。</p>
<p>(議長)</p>	<p>【質疑】 総務部会の制服についての報告・協議結果並びに教育・事務部会の報告について、質問や意見はあるか。</p>
<p>(委員)</p>	<p>お下がりを着せたいわけではなく、負担が大きいことが理由であるため、プロポーザル方式の条件として、低価格化など価格面への配慮をお願いしたい。プロポーザルの要項に、「現状の価格と同等か、下回る価格設定」を加えているケースが多い。また、詰襟・セーラー服とブレザーとどちらが安いのか。多可町単独で制服を製作していくときに、年間100着程度でスケールメリットはあるのか。将来、生徒数が減ったときに、価格が上昇することはないのか。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>様々な観点から意見をいただいた。総務部会でプロポーザルの要項作成に生かしていく。</p>
<p>(議長)</p>	<p>総務部会で継続して議論していくことをお願いします。価格についての調査結果があるようなので、事務局から報告をお願いします。</p>
<p>(事務局)</p>	<p>町内の制服を扱っている販売店にヒアリングを行った結果をまとめている。素材やサイズによって価格に幅があるが、現在、男子詰襟約36,000円～約44,000円、女子セーラー服約36,000円～約41,000円、近隣高校の男子ブレザー約33,000円～約41,000円、女子ブレザー約32,000円～約34,000円となっている。</p>
<p>(議長)</p>	<p>【採決】 総務部会並びに教育・事務部会の制服について、協議結果を承認してよいか。 ・・・出席者全員挙手・・・</p>
<p>(議長)</p>	<p>制服の協議結果を承認する。協議した内容で進めること。総務部会と教育・事務部会(生徒指導部)と連携し、引き続き協議をお願いします。</p>
<p>(議長)</p>	<p>総務部会から学校名について協議した内容、協議結果について報告をお願いします。</p>

<p>・学校名 (総務部 会長)</p>	<p>【協議内容】 学校名については、広く募集することとし、その方法については、 ①多可町立統合中学校「学校名」募集要項(案)により募集する。 ②募集期間は令和5年1月1日(日)～1月31日(火)の1ヶ月間とする。 ③募集対象者は、多可町に住んでおられる方並びに町内小中学生の児童生徒及び教職員とする。 ④広報たか1月号及びホームページに募集記事を掲載する。 ⑤多可町立統合中学校「学校名(候補)」選定要領【資料6】により、第1次・第2次は総務部会で選定し、最終選定は多可町立統合中学校開校準備委員会において決定する。 以上のことを決定した。 次回、第4回総務部会で選定方法の詳細について協議したい。以上が「学校名」について総務部会での決定事項の報告になる。多可町立統合中学校開校準備委員会で承認をいただきたい。</p>
<p>(議長)</p>	<p>【質疑】 総務部会の学校名についての報告・協議結果について、質問や意見はあるか。 (質疑なし)</p>
<p>(議長)</p>	<p>【採決】 総務部会の学校名について、協議結果を承認してよいか。 ・・・・出席者全員挙手・・・</p>
<p>(議長)</p>	<p>学校名の協議結果を承認する。協議した内容で進めること。</p>
<p>(議長)</p>	<p>通学部会から協議された内容について報告をお願いします。</p>
<p>(2) (通学部 会長)</p>	<p>通学部会 通学部会の開催状況は、第1回部会を10月5日(水)、第2回部会を11月17日(木)に開催し、第3回部会を12月15日(木)に開催を予定している。協議事項は「通学路」について。現在は全て継続協議とし、委員との情報共有を行っている。 【協議内容】 現在の中区の通学状況や加美区、八千代区から想定される通学ルートについての現状共有や課題の協議を行っている。 第2回通学部会で出た意見を報告する。 ①通学路の現状についての情報共有。 ・中町中学校の現在の通学ルートの確認。 ・加美区から自転車通学する場合の想定ルートや危険箇所の確認。 ・八千代区からの3ルート(山野部トンネル、天神トンネル、産坂)の状況確認。 ②通学方法の検討 ・統合中学校周辺で、どこを通過して学校に乗り入れるか。 →乗り入れルートの複数案の検討。 ・八千代区は、自転車での通学は安全が確保できないという意見が多数。 ・加美区からの自転車通学で想定される2ルート(門前経由と安楽田経由)</p>

	<p>の検討。</p> <ul style="list-style-type: none"> →区の接続部分など、現在通学路になっていない部分の、夕方の明るさなどの安全面の確認を行う。(特に冬至の時期) →安楽田の農道は、朝の時間帯にスピードを出す車が多く見られる。 →農道は農繁期などの時期によって危険度が変わる。 →信号機が絶対安全とはいえない状況が見られる。信号機のないところはもっと危険である。運転者の意識を変える、また、強制的にでも車を止めるにはどうしたらいいのか。 <ul style="list-style-type: none"> ・バス通学のためには、増便やミニバンでの通学の検討が必要。 ・次回から、区ごとに分かれて、危険箇所マップを作るなど協議を進める。 <p>次回は、令和4年12月15日(木)午後7時30分～ 八千代プラザ大ホールで開催する。</p> <p>【協議結果】 特になし</p> <p>【質疑】</p> <p>(議長) 通学部会の報告について、質問や意見はあるか。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>(議長) 通学部会については、特に承認事項はない。引き続き協議をお願いする。</p> <p>(議長) 最後に全体を通して、質問や意見があればお願いしたい。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>(議長) 以上、議事終了。</p> <p>次第4. (事務局) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロポーザル方式についての語句説明 ・メール等の登録についてお願い <p>(事務局) 全体を通じての質問や意見はないか。</p> <p>(質疑なし)</p> <p>(事務局) 次回は令和5年3月16日(木)午後7時30分からベルディーホール会議室で開催。</p> <p>次第5. (副委員長) 閉会</p> <p>副委員長あいさつ 本日は制服、校則、学校名について慎重に協議をいただいた。次回もよろしく願います。</p>
--	---